おんなの渦と淵と流れ（1964）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 116分
初公開日 1964/10/21

【解説】
榛葉英治の小説『渦―渦・淵・流れ』を成沢昌茂が脚色し中平康が監督した。
英文学者の沼波敬吉は大連で昭和十三年に須賀子と結婚した。敬吉は貞淑な須賀子に文学論を語るのだが、彼女が関心を持たなかったため、そういった話を一切しなくなった。結婚五年目のある日、大連を訪れた友人の田所を須賀子が誘惑しているのを見て、敬吉はショックを受ける。二人は昭和二十一年に帰国し、須賀子が小料理屋を出すことになった。そして須賀子が客の男と肉体関係を持つ現場を、敬吉は押し入れの穴から見てしまう。東京の出版社で勤めるようになった敬吉は、同僚の広子が働きながら大学に通っていることを知り、自分の研究助手にするのだった。

【クレジット】

監督	中平康		
企画	芦田正蔵		
原作	榛葉英治		「渦・淵・流れ 」
脚本	成沢昌茂		
撮影	山崎善弘		
美術	大鶴泰弘		
編集	井上治		
音楽	黛敏郎	Toshiro Mayuzumi	
出演	仲谷昇	沼波敬吉	
	稲野和子	沼波須賀子	
	雨宮節子	三重	
	北村和夫	大谷浩平	
	巌金四郎	片瀬直彦	
	加藤武	瀬川	
	神山繁	田所	
	二階堂郁夫	松川	
	楠侑子	君子	
	庄司永建	乃川	
	沢村貞子	関口富子	
	川地民夫	研一	
	標滋賀子	陽子	
	谷口香	志村広子	
	下條正巳	影山昌三	
	三樹高雄	敬吉の叔父	
	雪丘恵介	県の局長	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

八代康二	県庁の役人Ａ
高山千草	大連社宅の婆や
谷川玲子	身を売る女
茂手木かすみ	“青柳”の連込み女
小沢昭一	福山
藤村有弘	池田

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.